

「大阪都」構想の
ホント
まるわかり
パンフ



大阪市をこわすのではなく
「オール大阪」
庶民の力で
よりよい大阪に

「住民投票」が始まりました。でも、これは「大阪都」を決めるものではなく、「大阪市」をなくすかどうかだけを決めること、ご存じですか？「橋下さんの説明を聞いても、よおわからん？」——そんなみなさんに、ぜひ読んでいただきたいのです。

住民投票って

- 大阪市内の有権者を対象に、5月17日(日)投票で実施されます。「期日前投票」は午前8時30分から午後8時まで、各区役所などでできます。
- 投票用紙に「賛成」「反対」を書きやり方です。投票率にかかわらず、「賛成」が「反対」を1票でも上回れば、2017年4月1日から「大阪市」が

廃止されることになります。
●「大阪市がなくなるのはイヤ」という方はもちろん、少しでも「疑問がある」という方は、投票へ行き、「反対」と書いて下さい。

「棄権は危険」——投票を棄権すると「賛成」と同じ意味になります。



よみがえれ
大阪
「大阪市をよくする会」機関紙 2015年4月29日 第387号
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP: <http://yokusurukai.com> Mail: yokusurukai@nifty.com

大阪市をよくする会 検索
大阪市をよくする会の見解をお知らせします。
大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、陣連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。



橋下市長による「都」構想を許さず、くらしと福祉、医療、中小企業をささえ、豊かな大阪をつくる世論と運動、共同が大きく広がっています。

愛する大阪をつぶしたくない ひろがる「都」構想ノーの声



住之江区医師会の「都」構想反対ポスター

医師会、振興会、商店会……
橋下市長による「住吉市民病院の廃止」に地元に住之江区医師会は「地域の繁栄をも奪う不毛の構想」と批判。「都」構想に反対を決議しています。
自治会組織「市地域振興会」や商店会でつくる「市商店会総連盟」は、「住民サービスが低下する」「愛する大阪をつぶしたくない」として反対運動をすすめています。
「府民のちから2015」民意の声「大阪市がなくなるで！ えらいこっちゃの会」など市民の協力・共同の輪が広がり、市議会の自民、公明、民主、共産の4党は「都」構想に反対する意見を共同でだしています。

大阪市の大きな財源を生かし ぬくもりとにぎわいある大阪へ

- ① **カジノやリニアはアカン! 「くらし第一」の府と市を**
大企業優先の大型開発ではなく、福祉や医療の充実など「くらし第一」、大阪経済の主役である中小企業を支える市政に変えましょう。
- ② **「何でも民営化」NO! 安心・安全な大阪を**
「何でも民営化」ではなく、自治体としての役割を發揮して、医療・介護・福祉の充実、災害に強いまちづくりへ、安心・安全な大阪をつくりましょう。
- ③ **市長の独裁と暴走ストップ! 市民の声が届く大阪市を**
大阪市議会をなくし、くらしもこわし、住民の声が届かない独裁・強権はもうゴメンです。今こそ「住民が主人公」の大阪市に転換させましょう。